

安全を祈る！

きらめきマラソン「市民の安全ピン」のご寄附を募ります

きらめきマラソンではSDGs（Sustainable Development Goals＝持続可能な開発目標）の取り組みの一つとして、ランナーのナンバーカード（ゼッケン）を衣服に止める際に必要となる「安全ピン」のご寄附を募ります。ご家庭内やオフィスに眠っている安全ピンを活用させていただきたいです。

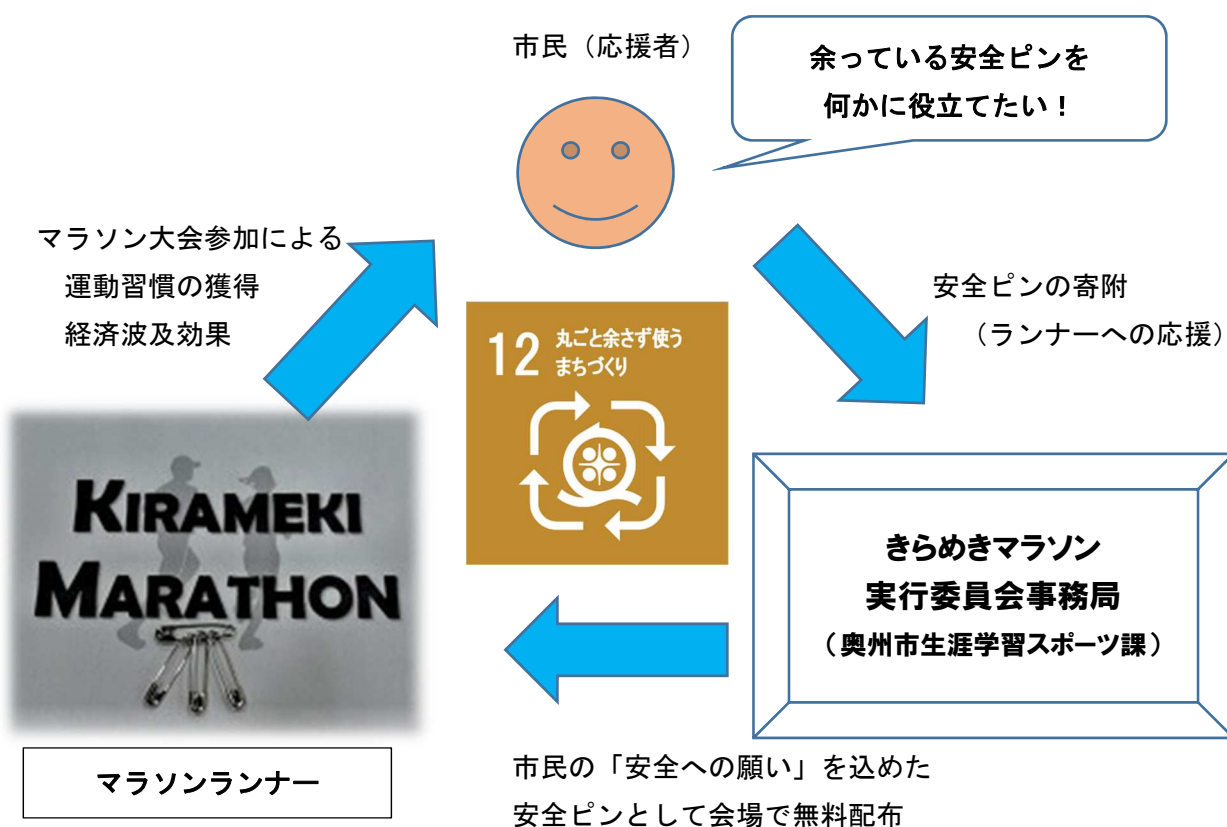
集まりました安全ピンは安全への願いとして、全国から訪れるランナーに配付し、マラソン大会の安全を願う取り組みとして、大会を支える機運の醸成につなげてまいります。

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から2度の中止を経て、もう一度リスタートするきらめきマラソンに、ランナーの安全を祈る気持ちでご協力をお願いします。

安全ピン4本を1組とし、きらめきマラソン実行委員会事務局（奥州市生涯学習スポーツ課）にご寄付ください。（郵送または直接お届けください）

このときにはリターンはありませんが、事務局は大会の運営時に、希望するランナーに「安全を祈る市民の安全ピン」として無料でお配りします。

ランナーはこの安全ピンを使って大会に参加していただくことで、市民に経済波及効果をはじめ、さまざまな好循環を生み出すきっかけづくりをするパートナーと位置付けています。



安全ピンの大きさの目安は長さ 24mm～38mmのものを使用するのが一般的です。スチール製、真鍮製など素材は問いません。

奥州市版 SDGs 12「丸ごと余さず使うまちづくり」の指標に基づき取り組みます。最終的に、大会開催時にランナーが使用する安全ピン全てを、この取り組みにて供給することが目標です。